

糸満中学校 第4回学校運営協議会 報告書

- 1 開催日時 令和7年12月18日（木） 18：30～
- 2 場 所 図書館 18：30～19：30
- 3 参 加 者 又吉琢巳、大城直之、上原義隆、玉城雅夫、大城透、上原しのぶ、金城誠
平良真也、上原立誠、八幡辰史、嘉陽尚也
- 4 会議内容 (1) 校長あいさつ
(2) 議題 ①次年度の学校経営方針
②糸中生徒支援プログラム
(3) 会長あいさつ

5 熟議内容

(1) 今回の熟議のテーマ

「不登校や学校生活への適応に困窮を抱える生徒達への支援について（就労体験）」

※校長より資料を追加・修正し、学校運営協議会委員へ再提案。



(2) 話し合った内容

糸中生徒支援プログラムの実施について（校長より再提案）

※別添資料

《本プログラムの実施にあたって》

○本プログラム希望生徒、受入先企業 → 前回の会議で確認済

○保険については、「2025年度 インターンシップ・ボランティア・キャリア教育等
体験活動保険制度〈キャリア教育補償制度〉」に加入予定。

※職場体験・就労体験・奉仕活動・キャリア教育活動中の賠償事故ケガに対応

○保険費用は、糸中OBの寄付金を活用（本会議で承諾）。

○就労体験期間は以下のとおり生徒の状況に応じて柔軟に体験期間を設定する。

① ファーストステージ（3日）

② セカンドステージ（1週間～2週間）

③ ファイナルステージ（1か月以上）

○就労体験受け依頼・同意書、個別指導計画、就労体験日誌、就労体験レポート、
就労体験評価票の内容確認。

※受入企業には、就労体験評価票をありのまま記入していただくように依頼する。

○12/19（金）市教委へ、校長より本プログラムについて資料送付。

↳ 市教委で本プログラムについて内容を確認し、スクールロイヤーへ問題がない
か確認を行う。

○市教委から本プログラムの実施について許可がおりたら、次の手順で進めていく。

① 教頭から義隆さんへ連絡し、義隆さんから受入企業の金城さんへ連絡を入れる。

② 校長室にて就労体験に向けての話し合いを実施（R8年1月頃予定）

※希望生徒とその保護者、受入企業代表者、義隆さん、直之さん、校長、教頭
学年主任、担任

※生徒支援プログラムの実施に向けて確認を行う。（約束事や安全面について）

6 次回予定 令和8年2月の4週目に実施（調整中） 18：30～19：30

※学校でいろいろな会議が多いため第5回と第6回をたたんで開催。（本委員からの要望）